



3月4日(土)

## 芸術文化・スポーツ振興に寄与 教育委員会表彰式・記念公演会開催

伯

昔町の芸術文化、スポーツ振興に貢献し、特に功績のあった人、団体を表彰する教育委員会表彰が3月4日(土)鬼の館で開催されました。

今年は、芸術文化部

門27人1団体、スポーツ部門68人19団体が表彰され、教育長が表彰状を贈呈しました。

表彰式の後には、記念公演として鳥取県立米子西高等学校書道部の書道パフォーマンスが披露され、大山、日野川、菜の花をテーマとした書道を見事に書き上げていました。



▲米子西高等学校書道部による書道パフォーマンス



▲芸術文化大賞の表彰を受ける中島邑杜さん

3月14日(火)

## 地域貢献とスポーツでつながる絆 番原集落・溝口ベアーズが 「日本海新聞ふるさと大賞2016」受賞

地

地域の活性化とスポーツの発展に貢献した個人・団体に贈られる「日本海新聞ふるさと大賞2016」表彰式が3月14日、伯耆町役場で行われ地域貢献賞に番原集落が、スポーツ功労賞に溝口ベアーズが選ばれました。

地域貢献賞を受賞した番原集落は、集落内の公園に春にはぼんぼり、冬にはイルミネーションを設置し、町内外からたくさんの方が訪れるなど、地域活性化の取り組みが評価されました。

また、スポーツ功労賞を受賞した溝口ベアーズは、少ない部員ながら、県大会や西日本大会に出場したほか、卒団員の中には選抜野球大会(甲子園)で活躍する選手も出すなどの功績が評価されました。

賞を受けて、番原区長の仲田さんは「これからも地域のきずなを大切に、活性化に取り組んでいきたい」と、溝口ベアーズ監督・三島幸人さんは「ベアーズとしての活動は今年度で終わりがさみしく感じますが、これからもスポーツの振興に貢献していきたい」と話しました。



▲「これからも、スポーツ振興に貢献したい」と三島幸人監督



▲「地域のきずなを大切にしたい」と仲田文雄区長

3月25日(土)

## 地域の交流拠点が完成 添谷分校開校式

添

谷集落の活性化の拠点として整備していた、旧添谷分校校舎の改修工事が完了し、3月25日(土)添谷分校で竣工式が開催されました。添谷集落は、添谷を元気にしよう会を結成し、軽トラや添谷学校祭など開催し集落活性化に積極的に取り組んでいます。廃校となった添谷分校を集落の活動拠点として活用するため、県などの補助金を受け改修しました。

式では、添谷を元気にしよう会会長の本庄純一さんが「集落の活動拠点として活用し、ますます添谷を元気にしたい」とあいさつし、出席者でテープカットを行い工事の完成を祝いました。

今後添谷分校は、健康教室の開催やイベント会場、集落の人が気軽に集まれる場所として活用されます。



▲テープカットで完成を祝います



▲「添谷をますます元気にしたい」とあいさつする本庄会長